



なりすまし防止機能

(顔認証による)

提案書

Speed LMS Proとは

Speed LMS Proは、幅広い用途に使える、カスタム可能なeラーニングシステムです。

特に、弊社の専任ディレクターが機能設計・企画設計を全面的にサポートできることが大きな強みです。

利用用途は社内研修、toC向けの資格取得研修やオンライン教育ビジネスなど、多岐にわたります。

さらに、用途に合わせて必要な機能やUIを追加実装。SpeedLMS Proはお客様が求める理想のLMSを実現するために、機能追加、デザインカスタマイズに柔軟に対応出来るシステムです。



なりすまし防止機能は

なりすまし防止（顔認証による）機能は、Speed LMS Proに実装できる、代表的な機能の1つです。

特に、toC向けのオンラインでの資格取得試験や、省庁管轄の資格取得講座をLMSを用いて実施する場合に非常に需要が高まっている機能です。

事前の本人確認、受講中の「なりすまし」と動画再生時に席を外すなどの「不正受講」を防ぐため、画像一致率による確認機能を実装しています。

詳細設定などは用途や状況に合わせて、一部自由に設定することができます。

※本提案書の機能は過去の実装事例です

※さらにカスタマイズすることも可能です



なりすまし防止機能【使用方法】

- 事前確認
- 受験中
- 画像一致率の検証
- 受験時の運用と判定
- なしすまし防止機能の設定



事前確認

画像一致率による本人確認

事前に本人画像を登録し、登録画像と受験中画像の「画像一致率」を確認します

(イメージ図) 画像の事前登録

入カフォーム

氏名

メール

郵便番号

都道府県

市区町村

番地

電話番号

写真撮影

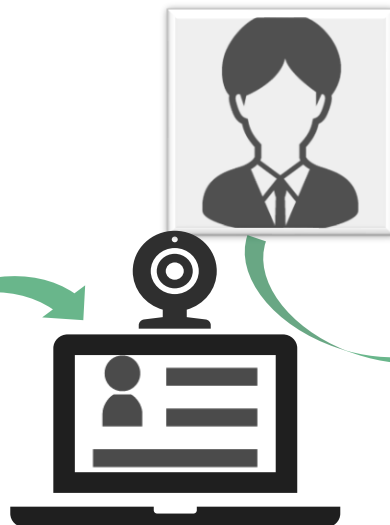
証明書

受講コース選択

<input type="checkbox"/>	Aコース	10,000円	
<input checked="" type="checkbox"/>	Bコース	8,000円	
<input checked="" type="checkbox"/>	Cコース	12,000円	
<input type="checkbox"/>	Dコース	10,000円	
<input type="checkbox"/>	Eコース	12,000円	合計：20,000円

利用規約
第1条(はじめに)
当システムは、ユーザーが利用する際に、必ず利用規約を御覧いただき、御同意の上でご利用ください。利用規約は、本システムの「利用規約」ページにてご確認ください。

利用規約に同意する



eラーニングシステムに
受講者を登録する際、
顔写真をあわせて登録

受講者トップ画面

Speed LMS

受講者: ITBeeテスト受講者 受講履歴 情報変更 ログアウト
講座に関するお問い合わせ システムに関するお問い合わせ

お知らせ0件(未読0件)

最新 お知らせ 受講期限が近いコース 04/27まで サンプルコース

動画視聴

コースをフリーワードで検索 カテゴリ:条件で探す 表示順 受講期限が近い▼ 表示形式 三

すべて開く | すべて閉じる

カテゴリ一覧 検索結果:2件

- 全て表示
- サンプルカテゴリ
- テストカテゴリ

サンプルカテゴリ (0)

受講中

サンプルコース
期限 2020/04/27

テストカテゴリ (0)

手裏書

動画視聴制限
期限 指定なし

の先読へ

ログイン時、事前に登録した画像が表示されます。
ログインした際、事前登録した写真を表示することで、
別人がログインした場合などの不正抑止効果を狙います。

受講中(1) 画像一致率による本人確認

事前に登録した本人画像と、受験中にカメラで撮影された画像の「画像一致率」を確認します

画像一致率確認 (イメージ図)

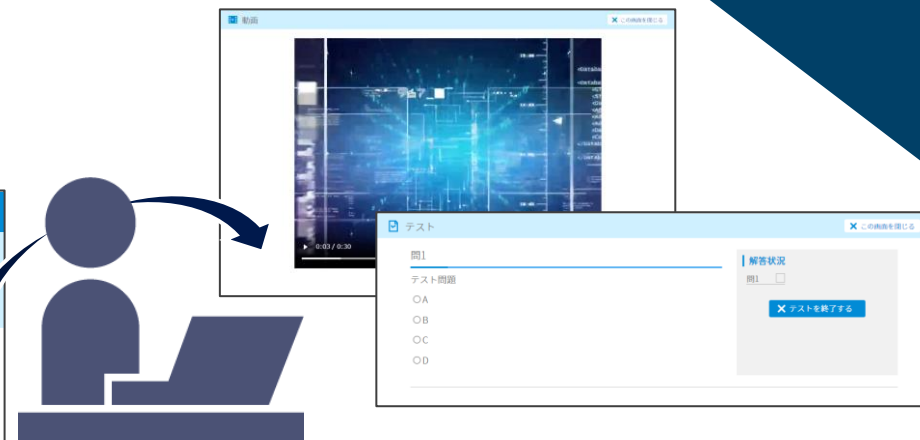


受講者用 目次画面



撮影した画像はシステムに登録され、受講者の画面に表示

受講画面 (イメージ図)



受講中(2) 画像一致率による本人確認

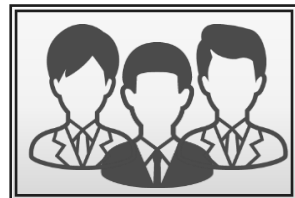
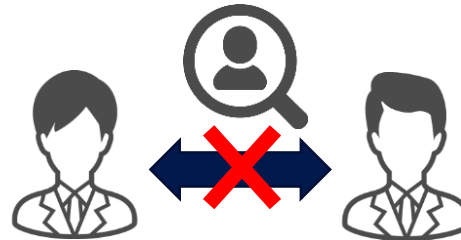
事前に登録した本人画像と、受験中にカメラで撮影された画像の「画像一致率」を確認します

受講前に受験者本人の画像を撮影

撮影した画像はシステムに登録され、受講者の画面に表示

動画視聴中やテストの受講中も複数回、顔写真を撮影
さらに、受講などの終了後にも顔写真を撮影

システム管理者



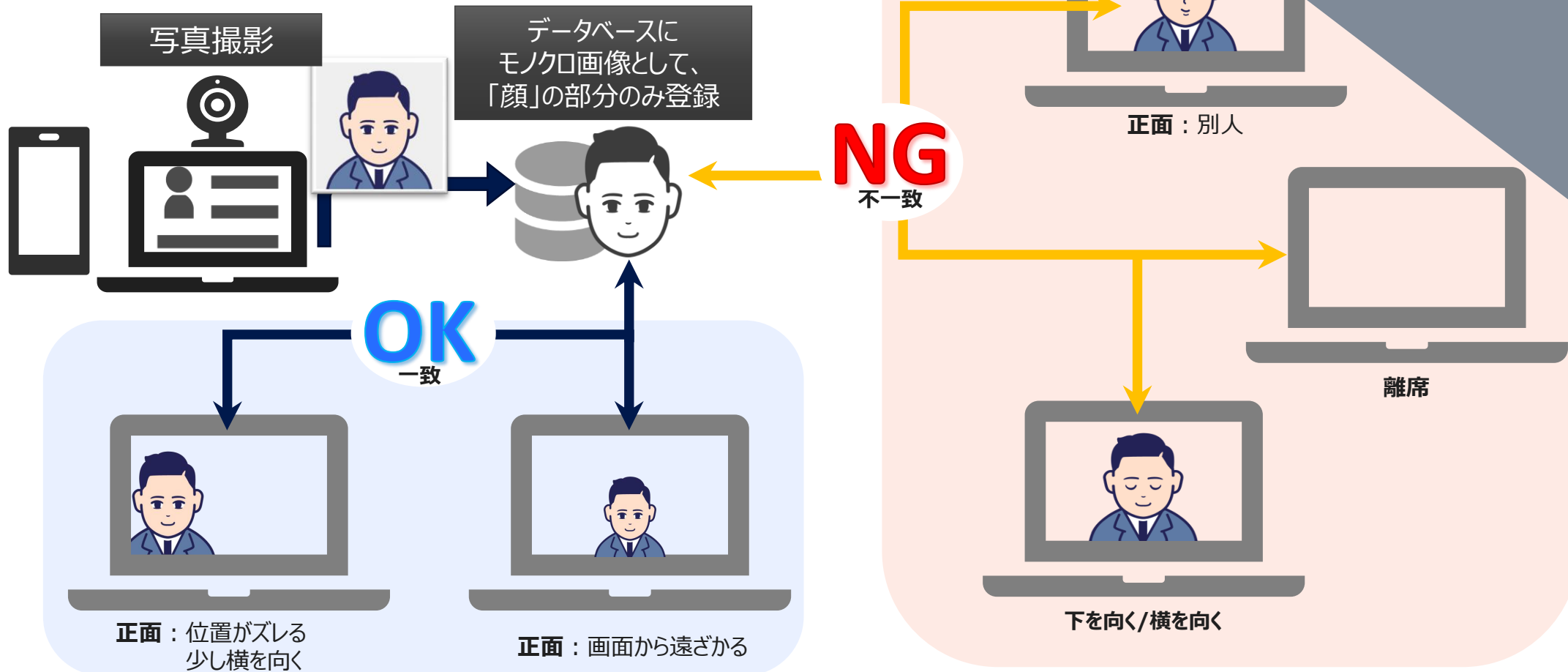
一致率が低い際の写真データ

受講中に撮影された写真が、登録されている写真と一致率が低いことが一定回数続いた場合、写真を保存し、『管理者へメール』にて連絡されます。

<一致率が低いケース>
離席、Webカメラからのズレ、別人

画像一致率の検証

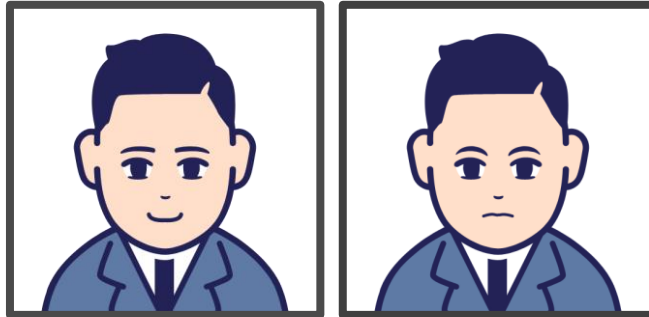
実際に『OpenCV』を使用して検証した場合（初期設定）



- 本人と本人以外は、ほぼ確実に識別できることを検証済。※双子や非常に似ているなどの特殊なケースを除く
- 検証段階では、本人でも光の当たり方や目の向き等により、不一致となったケースがあります。ただし、実装時に設定を調整するなどして、より高い精度で識別することが可能な想定です。

受講時の運用と判定

【登録画像】 受講開始前に撮影



修正 Close

コース名: 顔認証 (表示) テスト 氏名 ITBee丸山動作確認

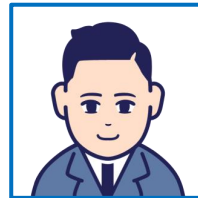
ステータス
受講中

新しいパスワード パスワードを変更する

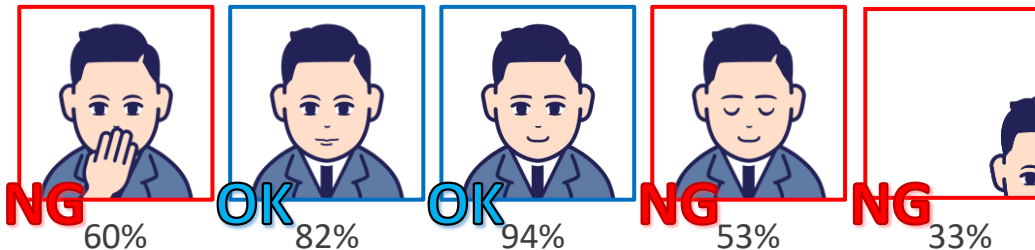
(再入力)

開講日	受講開始日	進捗率	点数	受講完了日	閉講日
2022-09-26	2022-09-26	50	8		

【比較元写真】 ※登録時の写真



【受講時写真】 ※受講中に撮影された写真



受講時の運用と判定

【受講中】撮影画像を表示

The screenshot shows a quiz interface for 'メンタルヘルス1'. The question is '平成10年以降、日本の自殺件数は、毎年どれくらいでしょうか？' with three radio button options: '約2万人', '約3万人', and '約4万人'. Below the question is a small image of a man in a suit. The main area shows the '受験結果' (Exam Result) section with a large '保留中' (On Hold) status in a red box. Below this, it says 'あなたの得点は 8点 です (10点満点中)'. At the bottom, there is a 'コメント' (Comment) section with a small image of the same man and a message: '顔認証による受講者確認の結果、試験結果が保留となりました。事後アンケートにご回答いただいた後、事務局にて確認を行います。証明書の発行は、事務局での確認後となりますので、しばらくお待ちください。確認結果につきましては、改めてメールにてお知らせします。'

【受験中】イメージ

【受験終了後】イメージ

結果が【合格点】かつ【画像一致率】 {70%※設定による} 以上の場合は「**クリア**」
結果が【合格点】かつ【画像一致率】 {70%※設定による} 未満の場合は「**保留**」



※保留中になると、管理者にメール連絡が入る

なりすまし防止機能の設定

顔照合の一致率などは、自由に設定可能

設定

アップロード済の受講票

2022年09月26日分

設定

顔照合の一致率 (0~100)※100に近いほど一致率が高い

70

顔照合した写真の一致率を超えていた数が全体の何%あれば合格とするかの設定

100

証明書の再発行可能な日数

1

証明書の再発行可能な回数

3

更新

【設定画面】イメージ

この設定の場合、【受験中の撮影画像】がすべて【事前登録画像】と70%以上一致した場合のみOK判定となります



ITBee
Best way to Enjoy Education

ありがとうございました

-  株式会社ITBee
-  03-6276-7142
-  info@itbee.co.jp
-  <https://itbee.co.jp>